

令和2年度 東永谷地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当地域は、大久保最戸地区、永谷地区（東永谷1～3丁目）、永野地区（上永谷1～3丁目）になります。いずれも起伏の多い地域で、移動や買い物の支援が必要な高齢者等が多くなってきています。また高台周辺は昭和30年代後半から開発された戸建住宅の新興住宅地で、高齢者夫婦のみの世帯や単身世帯が増加しており、今後は空き家問題の増加も予想されます。

地区内に学校が点在しており、地域と学校が連携した行事や取組が進んでいます。子どもの安全、孤食、学習支援などの課題に対して、地域による見守り・支援の仕組みが必要となってきました。

全地区に福祉ネットワーク（地域住民による助け合い活動）がありますが、担い手の高齢化による新たな人材確保や自治会町内会単位での助け合い活動の立ち上げを検討し始めています。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	在宅診療講演会である『地域で最期を迎える懇談会』を一般市民に向けて開催し、医療・介護・地域の連携により在宅での終末期を支えることについて参加者の皆さまと考えます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	今年度は第4期ひまわりプラン地区別計画策定の年度にあたるため、地域支援チーム内で地域情報と支援方針・目標を共有し、地域関係者の方々とともに地区別計画の策定を行います。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	居場所・集いの場活動を行っている団体の交流会開催を行い、新型コロナウイルス感染拡大防止をしながらの「新しい生活様式」に準じた活動の再開に向けた意見交換・検討を行います。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	新型コロナウイルス禍において、出前講座以外の認知症普及啓発の手段として、普及・啓発を行える媒体を作成し、自治会、町内会、学校等へ協力依頼し掲示板等へ掲示してもらうことで様々な世代の地域住民への普及啓発を行います。 また、その普及啓発の媒体の内容の検討にあたっては、キャラバンメイトの方々や地域の事業所の方にメールでのやり取りなど直接集まらない方法で意見交換を行い、掲示板用のチラシの作成等を共に行います。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域住民にとって、在宅医療相談室にはどういう相談ができるのか、具体的に広報紙等に掲載をし、広く地域へ周知します。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

# 令和2年度東永谷地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>地域包括支援センターやケアマネジャーなどへの介護相談に対しては、ホームページや介護情報サービスかながわなどから複数の事業所の情報を提供し、相談者が選択してもらえるように支援します。</p> <p>会場貸出においては、会場予約が公正に対応できるよう分かりやすい説明資料を整備して配布します。</p>	<p>通年で業務改善の積み上げを行い、適正な事務・事業の実施が行える職場環境をつくります。</p> <p>事故防止と気付きを高めるためにヒヤリハットを積み上げ、共有します。</p> <p>定期的にコンプライアンス行動自己チェックシートを用いて、職員自らがコンプライアンスの意識を高められるようにします。また職場内でコンプライアンス研修を実施します。</p>
実績		

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>1 適切なアセスメント及び自立支援に資するケアプラン作成 利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。</p> <p>2 幅広い選択肢からの利用サービスの選択 プランの中に給付以外のサービスBや地域のイフォーマルサービス等を組み込む等、地域の特性を生かし、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援ができている。</p> <p>3 居宅介護支援事業所委託時の関与・支援 上記2つの視点について、情報提供や相談支援を通じて、委託先の居宅介護事業所においても基本的な考え方が一致した介護予防ケアマネジメントを実施することができている。</p> <p>4 関係機関との連携 区役所、サービス提供事業所、主治医、保険・医療・福祉の関係機関などと連携できている。生活支援コーディネータとの日頃からの情報共有・協力体制が構築できている。</p>	<p>本会の活動理念に基づき、地域の社会資源として他部門と情報を共有し、地域住民の安心した生活が継続するよう積極的な姿勢で事業に取り組めます</p> <p>1 利用者の意思を尊重し心身の状況や環境等に応じて、可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活(要介護状態の予防、軽減又は悪化の防止等)ができることを目標に居宅サービス計画を作成します。</p> <p>2 関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス、ボランティア団体等との綿密な連携を図り、多様な事業者から総合的かつ効率的にサービスが提供されるように調整し、常に利用者の立場で公正中立な居宅サービス計画を作成します。</p> <p>3 地域住民の方との顔の見える関係づくりを大切にし、地域の社会資源を活用していきます。</p> <p>4 介護支援専門員等の資質向上を図るため、採用時研修(採用後6ヶ月以内)、定期研修(年1回以上)等の機会を設け、業務体制を整備します。</p>
職員体制	<p>管理者・主任ケアマネジャー 1名(常勤兼務)</p> <p>保健師等 1名(常勤兼務)</p> <p>社会福祉士 2名(常勤兼務)</p> <p>介護支援専門員 2名(非常勤専従)</p>	<p>管理者 1名(常勤兼務)</p> <p>介護支援専門員 5名(常勤兼務2名、非常勤3名)</p>
契約者数		

### 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<p>ケアマネジャーの作成するケアプランやサービス担当者会議の情報を元にご本人やご家族の希望を把握し、ご本人の機能維持、生活支援に繋がる通所介護計画を作成、実施します。</p> <p>ご利用者の自主性を支援するため自己選択ができる環境設定を行い、お一人お一人に合った自立支援に努めます。そのための職員研修の充実を図り、ご利用者やご家族に選ばれるデイサービスを目指します。</p>	<p>ケアマネジャーの作成するケアプランやサービス担当者会議の情報を元にご本人やご家族の希望を把握し、ご本人の機能維持、生活支援に繋がる通所介護計画を作成、実施します。</p> <p>認知症に対する理解を深め、利用者の可能性を大切に「できる」が継続され、また、「今までよりもできた」につなげられる支援を目指します。そのための職員研修の充実を図り、ご利用者やご家族に選ばれるデイサービスを目指します。</p>
実施体制	<p>【実施日数】 359日</p> <p>【提供時間】 10:15～15:20</p> <p>【定員】 43名</p>	<p>【実施日数】 308日</p> <p>【提供時間】 10:15～15:20</p> <p>【定員】 10名</p>
利用料金・実費負担	<p>通所介護(一日あたり)</p> <p>●1割負担分 (要介護1) 602円 (要介護2) 711円 (要介護3) 820円 (要介護4) 930円 (要介護5) 1,039円</p> <p>・加算額 (入浴加算) 54円 (個別機能訓練加算Ⅱ) 60円 (サービス提供体制強化加算Ⅱ) 7円 (中重度ケア体制加算) 49円</p> <p>●2割負担分 (要介護1) 1,203円 (要介護2) 1,422円 (要介護3) 1,640円 (要介護4) 1,859円 (要介護5) 2,078円</p> <p>・加算額 (入浴加算) 108円 (個別機能訓練加算Ⅱ) 120円 (サービス提供体制強化加算Ⅱ) 13円 (中重度ケア体制加算) 97円</p> <p>●3割負担分 (要介護1) 1,804円 (要介護2) 2,133円 (要介護3) 2,460円 (要介護4) 2,789円 (要介護5) 3,117円</p> <p>・加算額 (入浴加算) 161円 (個別機能訓練加算Ⅱ) 180円 (サービス提供体制強化加算Ⅱ) 20円 (中重度ケア体制加算) 145円</p> <p>●加算額(共通) (介護職員処遇改善加算Ⅰ) 所定単位数に59/1000を乗じた単位数 (介護職員特定処遇改善加算Ⅱ) 所定単位数に10/1000を乗じた単位数</p> <p>●食費負担 800円(共通)</p> <p>●キャンセル料 457円(食材料費 前日17時までに連絡がない場合)</p> <p>●通常のレクリエーション以外に行う特別な行事 実費</p>	<p>認知症対応型通所介護</p> <p>●1割負担分 (要介護1) 928円 (要介護2) 1,029円 (要介護3) 1,126円 (要介護4) 1,227円 (要介護5) 1,327円</p> <p>・加算額 (入浴加算) 55円 (個別機能訓練加算Ⅱ) 33円 (サービス提供体制強化加算Ⅱ) 7円</p> <p>●2割負担分 (要介護1) 1,856円 (要介護2) 2,057円 (要介護3) 2,252円 (要介護4) 2,453円 (要介護5) 2,653円</p> <p>・加算額 (入浴加算) 109円 (個別機能訓練加算Ⅱ) 59円 (サービス提供体制強化加算Ⅱ) 13円</p> <p>●3割負担分 (要介護1) 2,784円 (要介護2) 3,085円 (要介護3) 3,378円 (要介護4) 3,679円 (要介護5) 3,979円</p> <p>・加算額 (入浴加算) 164円 (個別機能訓練加算Ⅱ) 88円 (サービス提供体制強化加算Ⅱ) 20円</p> <p>●加算額(共通) (介護職員処遇改善加算Ⅰ) 所定単位数に104/1000を乗じた単位数 (介護職員特定処遇改善加算Ⅱ) 所定単位数に24/1000を乗じた単位数</p> <p>●食費負担 800円(共通)</p> <p>●キャンセル料 457円(食材料費 前日17時までに連絡がない場合)</p> <p>●通常のレクリエーション以外に行う特別な行事 実費</p>

	<p>第1号通所事業(1カ月につき)</p> <p>●1割負担分  (要支援1、要支援2(1)) 1,775円  (要支援2(2)) 3,638円  ・加算額  (運動器機能向上加算) 242円  (サービス提供体制強化加算Ⅱ 要支援1) 78円  (サービス提供体制強化加算Ⅱ 要支援2(2)) 155円</p> <p>●2割負担分  (要支援1、要支援2(1)) 3,549円  (要支援2(2)) 7,275円  ・加算額  (運動器機能向上加算) 242円  (サービス提供体制強化加算Ⅱ 要支援1) 155円  (サービス提供体制強化加算Ⅱ 要支援2(2)) 309円</p> <p>●3割負担分  (要支援1、要支援2(1)) 5,323円  (要支援2(2)) 10,912円  ・加算額  (運動器機能向上加算) 242円  (サービス提供体制強化加算Ⅱ 要支援1) 232円  (サービス提供体制強化加算Ⅱ 要支援2(2)) 463円</p> <p>●加算額(共通)  (介護職員処遇改善加算Ⅰ)所定単位数に59/1000を乗じた単位数  (介護職員特定処遇改善加算Ⅱ)所定単位数に10/1000を乗じた単位数</p> <p>●食費負担 800円(共通)  ●キャンセル料 457円(食材料費 前日17時までに連絡がない場合)  ●通常のレクリエーション以外に行う特別な行事 実費</p>	
<p>職員体制</p>	<p>・管理者 1名(常勤兼務)  ・生活相談員 6名(常勤兼務・非常勤兼務)  ・看護師 6名(非常勤兼務)  ・介護職員 22名(常勤兼務・非常勤兼務)  ・機能訓練指導員 6名(非常勤兼務)</p>	<p>・管理者 1名(常勤兼務)  ・生活相談員 6名(常勤兼務・非常勤兼務)  ・看護師 6名(非常勤兼務)  ・介護職員 22名(常勤兼務・非常勤兼務)  ・機能訓練指導員 6名(非常勤兼務)</p>
<p>契約者数等</p>	<p>【延べ利用者数】  【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】  【契約者数】</p>

令和2年度「東永谷地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,665,508		15,665,508		15,665,508	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	3,811,500		3,811,500		3,811,500	
収入合計	19,477,008	0	19,477,008	0	19,477,008	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,811,000	0	10,811,000	0	10,811,000	
本俸	8,780,000		8,780,000		8,780,000	
社会保険料	923,000		923,000		923,000	
手当計	988,000		988,000		988,000	
健康診断費	13,000		13,000		13,000	
勤労者福祉共済掛金	8,000		8,000		8,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	79,000		79,000		79,000	
その他	20,000		20,000		20,000	
事務費	1,363,000	0	1,363,000	0	1,363,000	
旅費	30,000		30,000		30,000	
消耗品費	400,000		400,000		400,000	
会議贈い費	0		0		0	
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
通信費	260,000		260,000		260,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	15,000		15,000		15,000	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	1,000		1,000		1,000	
リース料	30,000		30,000		30,000	
手数料	2,000		2,000		2,000	
地域協力費	0		0		0	
その他	495,000		495,000		495,000	
事業費	302,000	0	302,000	0	302,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	260,000		260,000		260,000	
その他	0		0		0	
管理費	5,308,000	0	5,308,000	0	5,308,000	
光熱水費	3,400,000		3,400,000		3,400,000	
清掃費	850,000		850,000		850,000	
機械整備費	60,000		60,000		60,000	
設備保全費	800,000	0	800,000	0	800,000	
空調衛生設備保守	300,000		300,000		300,000	
消防設備保守	35,000		35,000		35,000	
電気設備保守	70,000		70,000		70,000	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000		10,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	385,000		385,000		385,000	
共益費	0		0		0	
その他	198,000		198,000		198,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	1,219,008	0	1,219,008	0	1,219,008	
事業所税	0		0		0	
消費税	1,219,008		1,219,008		1,219,008	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	19,477,008	0	19,477,008	0	19,477,008	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	260,000	0	260,000	0	260,000
自主事業 収支	△ 260,000	0	△ 260,000	0	10,551,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	13,000

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「東永谷地域ケアプラザ(施設名)」  
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括・介護予防・生活支援>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	28,998,945		28,998,945		28,998,945	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000		5,795,000	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】	0		0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	0		1,917,000		1,917,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	1,917,000		1,917,000		1,917,000	
収入合計	36,864,945	0	36,864,945	0	36,864,945	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,689,000	0	32,689,000	0	32,689,000	
本俸	16,256,000		16,256,000		16,256,000	
社会保険料	4,163,000		4,163,000		4,163,000	
手当計	9,553,000		9,553,000		9,553,000	
健康診断費	52,000		52,000		52,000	
勤労者福祉共済掛金	34,000		34,000		34,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,227,000		1,227,000		1,227,000	
その他	1,404,000		1,404,000		1,404,000	
事務費	1,383,000	0	1,383,000	0	1,383,000	
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	200,000		200,000		200,000	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
通信費	280,000		280,000		280,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	90,000		90,000		90,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費	25,000		25,000		25,000	
振込手数料	1,000		1,000		1,000	
リース料	220,000		220,000		220,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	497,000		497,000		497,000	
事業費	1,199,000	0	1,199,000	0	1,199,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	315,000		315,000		315,000	予算:指定額
その他	0		0		0	
管理費	1,412,000	0	1,412,000	0	1,412,000	
光熱水費	904,000		904,000		904,000	
清掃費	230,000		230,000		230,000	
機械警備費	15,000		15,000		15,000	
設備保全費	203,000	0	203,000	0	203,000	
空調衛生設備保守	85,000		85,000		85,000	
消防設備保守	10,000		10,000		10,000	
電気設備保守	18,000		18,000		18,000	
害虫駆除清掃保守	3,000		3,000		3,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	87,000		87,000		87,000	
共益費	0		0		0	
その他	60,000		60,000		60,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
公租公課	55,945	0	55,945	0	55,945	
事業所税	0		0		0	
消費税	55,945		55,945		55,945	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	36,864,945	0	36,864,945	0	36,864,945	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	569,000	0	569,000	0	569,000	
自主事業 収支	△ 569,000	0	△ 569,000	0	△ 569,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

\*各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 東永谷地域ケアプラザ

2年4月1日～ 3年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護			
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入	7,939			7,939		7,939	19,142		19,142	66,594		66,594	5,564		5,564	7,165		7,165	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,050	0	7,050	985	0	985	521	0	521	
	事業・負担金収入			0			0			0	6,770		6,770	985		985	521		521	
				0			0			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0			0	
	その他			0			0			0	280		280			0				0
	<b>収入合計(A)</b>	<b>7,939</b>	<b>0</b>	<b>7,939</b>	<b>7,939</b>	<b>0</b>	<b>7,939</b>	<b>19,142</b>	<b>0</b>	<b>19,142</b>	<b>73,644</b>	<b>0</b>	<b>73,644</b>	<b>6,549</b>	<b>0</b>	<b>6,549</b>	<b>7,686</b>	<b>0</b>	<b>7,686</b>	
	支出	人件費	2,577		2,577	2,577		2,577	15,923		15,923	47,418		47,418	4,236		4,236	7,225		7,225
事務費		12		12	12		12	60		60	291		291	27		27	80		80	
事業費		98		98	98		98	872		872	14,435		14,435	1,254		1,254	384		384	
管理費		0		0	0		0	0		0	7,568		7,568	712		712	0		0	
その他		4,000		4,000	4,000	0	4,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
利用者負担軽減額		0		0	0		0			0			0		0		0		0	
消費税		0		0	0		0			0			0		0		0		0	
介護予防プラン委託料		4,000		4,000	4,000		4,000			0		0			0		0		0	
				0			0			0			0			0			0	
その他		0		0	0		0			0			0			0			0	
<b>支出合計(B)</b>	<b>6,687</b>	<b>0</b>	<b>6,687</b>	<b>6,687</b>	<b>0</b>	<b>6,687</b>	<b>16,855</b>	<b>0</b>	<b>16,855</b>	<b>69,712</b>	<b>0</b>	<b>69,712</b>	<b>6,229</b>	<b>0</b>	<b>6,229</b>	<b>7,689</b>	<b>0</b>	<b>7,689</b>		
<b>収支(A)-(B)</b>	<b>1,252</b>	<b>0</b>	<b>1,252</b>	<b>1,252</b>	<b>0</b>	<b>1,252</b>	<b>2,287</b>	<b>0</b>	<b>2,287</b>	<b>3,932</b>	<b>0</b>	<b>3,932</b>	<b>320</b>	<b>0</b>	<b>320</b>	<b>-3</b>	<b>0</b>	<b>-3</b>		

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

## 令和2年度 自主事業計画書・報告書

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	子育てサロン「めだか」	平成11	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0才～未就園児の親子が自由に集い、親同士や子ども同士が交流できる場を提供する。 母親の育児不安や相談を受け止め、情報提供をしたり、関係機関につなげる。	4:子ども・青少年	親子	親子同士やボランティアとの交流・仲間づくり。および情報提供。 原則毎月第4火曜日午前実施。		
2	パパサロン「くれよん」	平成26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0才～未就園児の子どもと父親親子が自由に集い、親同士や子ども同士が交流できる場を提供する。	4:子ども・青少年	親子	親子同士やボランティアとの交流・仲間づくり。および情報提供。 原則毎月第1土曜日午前実施		
3	1才児子育て学級「ひよこくらぶ」春	平成23	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	1歳児の親子を対象に、親子のふれあいの場、学びの場として、プログラムを通してよりよい親子関係を気づく一助とする。ともに、母親同士の交流を図る。ボランティアグループ「ひよこサポートーズ」共催	4:子ども・青少年	親子	栄養士から1歳児の食の話、おもちゃ作り、デイサービスの高齢者との交流などを通して、学びと交流の場を作る。 講師は「あそび隊」/区栄養士		
4	高齢者ふれあいサロン「ひなたぼっこ」	平成16	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	65才以上の高齢者を対象とし、音楽や工作等の企画をとおして仲間づくりを進めるとともに、地域包括支援センターとの連携により必要な方について相談につなげる。また、地域の団体のボランティア活動(演奏等)の場としても活用する。	1:高齢者	地域住民	歌や介護予防ゲーム等の企画をとおした参加者同士の交流。毎月第3(木)13時30分から15時まで。 8月休会		
5	介護者の集い「スワンの会」	平成12	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者や介護経験者集い、情報共有するとともに自分たちの知識・学び・経験を地域に発信できる団体となるを目指し活動する	7:その他	地域住民	メンバー同士の情報共有、話し合い、講座開催、情報発信。毎月第三水曜日 13:30～		
6	元気体操	平成28	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	認知症予防、健康づくり、ボランティア育成と交流を目的に実施。	1:高齢者	地域住民	認知症予防プログラムで、3Aや体操などをボランティアと協力して実施。 毎月第4月曜日		
7	配食サービスボランティア「てまり」	平成11	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	一人暮らしや日中独居の高齢者や障害者、介護者等の方に、ボランティアによる手作りのお弁当の配達をとおして、地域同士のふれあいや安否確認を行う。	1:高齢者	地域住民	お弁当を毎回80食程度調理、配達。 ケアプラザは活動場所の提供や地域への事業周知、申し込み受付、ボランティアの募集や運営面で支援。また、利用者についての情報交換・共有を行う。 原則毎週(水)実施。		
8	つどいの場「おはり箱」	平成11	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者や親子などのお直しや針仕事の手伝いを行う。 また、布おもちゃや絵本を作成し、子育て関係者や近隣の親子に広く貸し出すことを通じて、育児支援を行う。 平成31年度よりつどいの場「おはり箱」として手仕事に関心のある高齢者に自由に参加してもらい、近隣の施設からも参加。	1:高齢者	地域住民	ケアプラザをとおして、お直しサービスや布おもちゃ・布絵本の貸出を実施。 ケアプラザは会場提供、事業周知、窓口事務を行う。 活動日は、原則毎月第1・3・4(水)午後		
9	男性ボランティアの手づくりカフェ「カフェGSJ」	平成27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	シニア男性のボランティアデビュー、仲間づくりを目的にカフェを実施。	5:地域	地域住民	毎月第2月曜日14時から16時まで開店。 デイサービスに出張コーヒーサービス、地域への出張コーヒーサービスを行い、交流する。		
10	グリーンデイ・種まき体験	平成27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ利用者、東永谷地区センター利用者、地域の方々に呼びかけ、草取りイベントを実施。参加者同士の交流、ボランティア活動のきっかけづくり、施設利用者の施設の管理・運営の参加を目的に実施	5:地域	地域住民	ケアプラザ周辺の植え込みの草取りの後、春に種まき講習会、東永谷地区センター・水仙クラブと共催。 原則第3木曜日。9時30分～11時30分		
11	障害者施設製作品販売		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害者の施設によるロビー出店をとおして、地域との交流づくりとする。	2:障害児・者	地域住民	原則毎週(火)そよかぜ南の家 原則毎週(水)フラワーロード		
12	ふれあいカフェ「あんず」	平成28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	喫茶の運営を通して、就労支援を行うとともに、地域とのふれあい交流を行う。	2:障害児・者	地域住民	ボランティアグループ「あんず」(就労継続支援B型事業所「ジャンプ」のメンバーが中心)による手作りパンや飲み物の販売。地域住民の交流の場。 原則毎週木、金に実施		
13	終活・エンディングノート	平成30	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	いつまでも自分らしく住み慣れた地域で元気に過ごしていける為に、終活・エンディングノートについての講座を行う。	5:地域	地域住民	実施時期未定		
14	南高祭出展「東永谷地域ケアプラザからこんにちは！」	平成27	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	南高校の文化祭「南高祭」にブースを出展。南高校とのつながりを深めること、ボランティア活動の普及、ケアプラザの役割、地域活動についての情報発信を目的に出展する。	5:地域	地域住民	9月 缶バッジ作成 ケアプラザクイズ等		
15	大久保中町内会住民支え合いマップ	平成29	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の特徴から考えられる地域課題について地域住民と専門職が解決に向けて話し合い、地域包括ケアシステムの構築・連携を目指し、住民支え合いマップ終了後の展開も見据えて実施する。	5:地域	地域住民	大久保中町内会エリアの約50世帯を住民支え合いマップ作りの手法を用い、地域住民の状況(家族情報、関係性、課題)から見えてくる地域の特徴を分析・検討し、情報共有する。		
16	セカンドライフ		5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	仲間づくり、地域活動・生甲斐活動・社会貢献活動を行いながら、地域における活躍の場や所属の場を獲得し、自らの今後の生き方のヒントをみつける機会とする。とともに、将来的に港南区の地域活動になう一因となるきっかけづくりとする。	7:その他	定年退職後の男性	全6回の予定		
17	シニアボランティアポイント講習会	平成29	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	シニアボランティア登録を地域で行えるようケアプラザで講習会を開催。 シニアボランティアとして活躍することで地域の担い手となるきっかけづくりとする。	1:高齢者	地域住民	事務局にも参加してもらいその場でシニアボランティアカードを発行 10月予定		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	つどいの場再開のための話し合い(協議体)	平成28	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	新型コロナウイルスにより様々な「集いの場」が休止をしている。今後このような状況下でいつものように再開をしていくのか、地域で行われている「集いの場」運営者に集まっていた協議体として情報共有を行い、これからの「集いの場」あり方、再開方法等を考える。	5:地域	運営者	7月の予定		
19	ボランティアコーナーギャラリー	平成27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ギャラリーを通じた地域交流・世代間交流を目的として実施。また、作品展示者・団体と、カフェあんずとのつながりも生まれるようにし実施する。	5:地域	地域住民	ギャラリー展示作品を募集し、ボランティアコーナーを展示場所として活用する。出展者は作品の紹介をしなが、来場者と交流を行ってもらう		
20	ほっとたいむカフェ	平成30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の保護者の方に子どもと離れてほっとしてもらう時間を持ってもらうためにボランティアグループ「ひよこサポーターズ」とともにサロンを実施する。	4:子ども・青少年	子育て中の親子	2021年2月予定		
21	地域で最期を迎える懇談会	平成28	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	在宅で最期を迎えるにはどんな選択肢があるのか？わかりやすく実施。自分たちで意思決定、選択できることが地域包括ケアシステム構築につながると考えて実施する。医療・介護・地域の連携を考える。	5:地域	地域住民	未定		
22	1歳児学級「ひよこくらぶ」秋	平成28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	1歳児の親子を対象に、親子のふれあいの場、学びの場として、プログラムを通してよりよい親子関係を気づく一助とする。ともに、母親同士の交流を図る。ボランティアグループ「ひよこサポーターズ」共催	4:子ども・青少年	親子	10月13・20・31・11月10・17・12月15日 いずれも火曜日、10月31日のみ土曜日		
23	助け合い活動情報交換会		7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	助け合いグループや福祉ネットワークができる地域のみまもり・支え合いについて考える機会をもつことで地域包括ケアシステム構築を目指し実施する。	5:地域	地域活動者	各グループの活動の情報共有または事例検討。 年内開催予定。		
24	会場利用者懇談会		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	会場利用登録団体の貸室合同清掃・懇談会 ・会場貸出方法の徹底 ・会場利用に関する要望を伺う ・登録団体同士の交流やボランティア活動への参加のきっかけ作りとする。	7:その他	会場利用者	清掃活動、会場利用時の注意事項を伝え、その後グループごとに情報交換をかねて交流を行う。		
25	医療講座		7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の健康に対する意識の向上と、早期発見早期受診の行動が行えることを目的。また、近隣の医師と住民や関係者との顔の見える関係作りを生かす。	5:地域	地域住民	実施時期未定		
26	子どもの学習支援(勉強を楽しむ会)	令和1	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の小学生を対象に、学習支援を実施予定。 ボランティアも募集をかけ、包括と共催で要支援者で教職者であった方などにも声かけをし、生きがいづくりにもつなげていく目的。	4:子ども・青少年	地域活動者	第2・第4金曜日 15時～17時		
27	精神保健福祉講座	平成29	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域に住む精神障害者に対する理解の促進とともに、当事者を講師に招くことで、孤立しがちな障害者と住民とのつながりづくりにも発展させていく。	5:地域	地域活動者	地域住民や地域の活動者、専門職などに向けた、精神保健に関する普及啓発講座。		
28	火曜午後の体操ぶらす	令和1	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	住民の健康づくりと仲間づくりを目的とした、今年度開始の住民が運営している体操教室。介護予防事業を行うことで、金銭面や、会員増のための支援を行う。	1:高齢者	地域住民	住民主体の体操教室。夏から秋にかけて実施予定		
29	認知症サポーター養成講座	令和1	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症に関する正しい知識と理解を深め、適切な対応ができることで当事者を取り巻く人々が暮らしやすい地域づくりを目指し、様々な対象にサポーター養成講座を開催する。	5:地域	地域住民	認知症キャラバンメイトと共催による認知症理解の講座。		
30	高齢者虐待防止講座	令和1	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待についての正しい知識、理解を深めてもらうことで、早期発見、虐待防止につなげることを目指す。高齢の方との関わりが深い見民協に向けて開催を行う。	1:高齢者	地域住民	高齢者虐待の知識と理解の講座。		
31	高齢者ふれあいサロン「ひなたぼっこ」日帰りバス旅行	平成26	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	普段あまり行楽に行きにくい方たちが、ケアプラザに発着のバス旅行を企画することで日頃の体調を整え、参加できる機会をつくることを目的とする。 また、普段サロンではグループで固まりがちになるところを、あまり会話をしない人とはなし交流をもつきっかけとする。	1:高齢者	地域住民	横須賀港巡り 実施時期未定		
32	元気体操ぶらす	R1	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	住民の健康づくりと仲間づくりを目的とした、今年度開始の住民が運営している体操教室。介護予防事業を行うことで、金銭面や、会員増のための支援を行う。	1:高齢者	地域住民	住民主体の体操教室。		
33	子育てボランティア養成講座	平成27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中のお母さん・お父さんとの交流や支援、お子さんと一緒に遊ぶことに関心がある方を対象としたボランティア講座。1歳児学級「ひよこくらぶ」に参加し、ひよこサポーターズとして活動していただくことを目的とする。	5:地域	地域住民	9月8・15・29予定		
34	高齢者虐待防止講座	令和1	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待についての正しい知識、理解を深めてもらうことで、早期発見、虐待防止につなげることを目指す。高齢の方との関わりが深い見民協に向けて開催を行う。	1:高齢者	地域住民	高齢者虐待の知識と理解の講座。		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
35	東永谷地域ケアプラザ・地区センター合同まつり「ふれあいまつり」		7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	ケアプラザを身近に感じてもらうこと、日頃ケアプラザで活動しているボランティア団体や地域作業所のPRや団体同士の交流の場とすること、祭りをきっかけに地域のボランティアを開拓したり連携を深めることを目的とする。	5: 地域	地域住民	ふれあいまつり: ボランティアグループや地域作業所によるバザーや模擬店の出店。ケアプラザは、地域のボランティアとともに屋台村やおりがみ体験コーナー 11月14日(土)予定		
36	南高校料理部スイーツ交流	平成25	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の小学生を対象に、横浜市立南高校料理部と共催して実施。お菓子づくりを通して、南高校料理部の生徒と小学生が交流することを目的とする。また、ボランティアコーナーを地域交流の場として、活性化させることも目的とする。	4: 子ども・青少年		近隣の小学生にチラシで広報をし参加者募集。 当日は、近隣の小学生が異学年の子どもと高校生とでカップケーキと一緒に作成、交流を実施。		